

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第5区分

【発行日】平成21年8月20日(2009.8.20)

【公開番号】特開2008-37280(P2008-37280A)

【公開日】平成20年2月21日(2008.2.21)

【年通号数】公開・登録公報2008-007

【出願番号】特願2006-214941(P2006-214941)

【国際特許分類】

B 6 0 R 21/20 (2006.01)

B 6 0 N 2/42 (2006.01)

【F I】

B 6 0 R 21/22

B 6 0 N 2/42

【手続補正書】

【提出日】平成21年7月6日(2009.7.6)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

背もたれ部と、

膨張時において少なくとも乗員の側部を含む乗員の略周縁部へ展開するように前記背もたれ部内にそれぞれ設けた複数のエアバッグと、

前記複数のエアバッグに圧力流体を共通に供給する圧力流体供給手段とを有することを特徴とするシート取付乗員拘束装置。

【請求項2】

請求項1記載のシート取付乗員拘束装置において、

前記圧力流体供給手段は、1つのインフレータとこのインフレータからの前記圧力流体を前記複数のエアバッグへ導く導入管路とを備えることを特徴とするシート取付乗員拘束装置。

【請求項3】

請求項2記載のシート取付乗員拘束装置において、

前記導入管路は、略U字形状であることを特徴とするシート取付乗員拘束装置。

【請求項4】

請求項1に記載のシート取付乗員拘束装置において、

前記圧力流体供給手段は、前記圧力流体を前記複数のエアバッグへ供給する管路型インフレータであることを特徴とするシート取付乗員拘束装置。

【請求項5】

請求項4記載のシート取付乗員拘束装置において、

前記管路型インフレータは、略U字形状であることを特徴とするシート取付乗員拘束装置。

【請求項6】

請求項2乃至5のいずれか1項に記載のシート取付乗員拘束装置において、

前記導入管路又は前記管路型インフレータは、乗員からの荷重を支持する強度支持部材の少なくとも一部を構成することを特徴とするシート取付乗員拘束装置。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0019

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0019】

第6の発明は、上記第2乃至第5の発明のいずれかにおいて、前記導入管路又は前記管路型インフレータは、乗員からの荷重を支持する強度支持部材の少なくとも一部を構成することを特徴とする。